

令和3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 行政・デジタル改革課

担当名: A I 推進担当

内線: 2442

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B8	DX推進事業	一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	デジタルトランスフォーメーション推進費
事業期間	平成29年度～ 根拠法 なし	宣言項目			SDGsゴール	
		分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上		SDGsターゲット	

1 事業概要

県民がデジタル化のメリットを実感できるような行政サービスを計画的かつ効率的に提供するとともに県の業務の効率化を図ることを目的として、業務のペーパーレス化、行政手続きの電子化などを進め、埼玉県行政のデジタルトランスフォーメーションの実現を目指す。

- (1) テレワーク環境の整備
契約差金等による減 $\triangle 112,985$ 千円
- (2) ペーパーレス化の推進
契約差金等による減 $\triangle 15,083$ 千円
- (3) DX計画実行事業
契約差金等による減 $\triangle 25,356$ 千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500$ 千円×2名= $19,000$ 千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア テレワーク環境の整備 $355,536$ 千円
テレワーク環境とコミュニケーションツールを全庁に整備することで、働き方改革の推進及びコミュニケーションの活性化を図り、「新しい生活様式」を実践する。
- イ ペーパーレス化の推進 $431,320$ 千円
会議資料や答弁資料などの業務ファイルやデータを適正かつ安全に管理するとともに、ペーパーレスでの会議・打合せや決裁、テレワーク時のファイル作成など効率的な業務を実現するための環境を整備する。
- ウ Webデータベースの構築 $27,110$ 千円
一度入力した情報を2度目の申請時に入力を不要とするワンストップの申請を実現可能なデータベース型の電子申請システムを構築する。
- エ DX計画実行事業 $56,154$ 千円
デジタルトランスフォーメーションの実現に向け、デジタル化ルールの策定や技術サポート等のコンサルティングを委託するとともに、オープンデータの推進やスマート化のための会議等の運営を行う。

(2) 事業計画

- ア Webコミュニケーションツールや遠隔操作システムを導入する。
- イ ファイルをマネジメントするシステムや決裁用に文書を閲覧・加工できるソフトウェアを全庁的に導入する。
- ウ Webデータベースシステムを構築し、電子申請や付随業務を自動化する。
- エ 外部コンサルティングを踏まえ、DXを着実に推進する。

(3) 事業効果

- ア 旅行による旅費や移動時間の節減及びワークライフバランスの推進やコミュニケーションの活性化
- イ 紙資源や印刷・資料組みの人的コストの削減及び電子化による情報共有の迅速化や検索性の向上
- ウ 手続の電子化による県民サービスの向上と業務のデジタル化・自動化による業務効率化
- エ 埼玉県のDXについて、職員の意識を改革するとともに、実現への道筋を具体化する

(4) 補正予算の概要

- ア 契約差金等による減
- イ 契約差金等による減
- エ 契約差金等による減

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	△153,424	△127,321					△26,103	716,696
現計額	870,120	808,447					61,673	